

クローズアップ 10月1日入居受け付け開始

境港に介護付有料老人ホームをオープン

(福)境港福祉会(タ日ヶ丘、田邊^{りょう} 理事長)は、現在ある「グループホームタ日ヶ丘(タ日ヶ丘)」の隣接地にこのたび「介護付有料老人ホーム ゆうなぎ」をことし11月にオープンします。10月1日から募集を開始。そこで、同施設をクローズアップします。

同法人はグループホームタ日ヶ丘のほか、グループホームタ日ヶ丘2番館(タ日ヶ丘)を運営。このたび、三つ目の施設となる「ゆうなぎ」を建設しました。

同施設の対象者は要介護度が1から5までで、日常生活を送る上で介護や療養が必要な人です。

全室個室で、45室。室内にトイレ・洗面台があり、プライバシーが守られます。さらに、電動ベッドも全室にあり、車いすなどの福祉用具も適宜ご用意できます(テレビなどの持ち込みも可能)。

医師の連携のもとに看護師・介護士を含む24時間の医療連携が取れる体制を整えてあります。また、鳥取県の指定を受けた特定施設で、24時間・365日介護・ケアを行います。

健康管理には、かかりつけ医が往診。さらに、協力医療機関との連携を図り、日々の健康管理や体調確認を行い、安心して生活を続けられる環境づくりに努めます。

同施設は、これまで大切にしてきた暮らしや思いを尊重し、家族や地域の皆さんとのつながりも大切にしながら、入居者が「いつまでも自分らしく」穏やかに、安心して暮らせる住まいを目指します。

田邊理事長は「介護度や医療依存度が高くなっても最後までお暮らしいただくことができます。気軽にお問い合わせください」と話しました。

ただいま、入居申し込み受け付け中です。居室数に限りがあるため、希望の居室は先着順となります。

詳しくは、同法人開設前問い合わせ窓口(グループホームタ日ヶ丘内・☎47-2277)の横山さん、中原さんまで。



P R 看板の前に立つ田邊亮理事長